

## 2022 CAF.N 金沢展



### ■ 概況 ■

CAF.N金沢展が金沢21世紀美術館にて2022年5月31日から6月5日まで開催されました。

CAF.Nはいろいろな地域との交流を長年にわたって続けています。海外ではアイスランドやフランス、メキシコ、そして国内では滋賀、仙台、熊本などがあります。金沢では2011年、2017年と今年2022年、三度目となりました。

コロナ禍の影響もあり5年ぶりの金沢において、美術館地下のギャラリー全体がCAF.N一色となり出品者51名による作品が並べられ見応えある空間になり、そしてフランス、メキシコの作家達の作品は全体を伸びやかなものにしてくれました。

作品は観覧者に交流を感じさせ、皆さんが覗き込み読んでいた新しいキャプションの効果も良く、多くのコミュニケーションが図れたようです。会期6日間で約3000名の入場者があり、その中には近県のアートファ

ンのみならず遠方からの旅行者、修学旅行の中高生等、広範にわたる対話がありました。

昨今、コロナ禍に身をおきロシアのウクライナ侵攻を目の当たりにし、我々は時代の空気や様々な社会変容を感じながら自身の中にある形を表現して現代に発信しているといえるのでしょう。

今回の金沢21世紀美術館での展覧会はCAF.Nが待ち望んでいたものです。多様な作品群において現代アートのメッセージを形にすることができたのではないかと考えます。

金沢展の盛況を皆様と共に喜び、携わっていた皆さまに心から御礼を申し上げます。(硯川秀人)

### ■ 記録 ■

- 名 称=2022CAF.N金沢展
- 会 期=2022年5月31日(火)～6月5日(日)
- 会 場=金沢21世紀美術館 市民ギャラリーB

### ■ 入場者=2940名

■ 参加者=青木孝子、赤松功、李宣喜、上田貞子、植野智子、大西房子、奥野由利、小澤はるみ、小野寺恵美、鹿島寛、Gabriella Nataxa García Gonzáles、菅野美榮、岸上嘉世子、金原京子、Claire de Chavagnac、小谷節也、五嶋稔、菅野純子、硯川秀人、清野光男、鷹啄榮峰、鷹嘴直、田島環、出村まさと、土田香奈子、鶴巻美智子、豊島淳子、中井弥生子、中川知美、長沢晋一、中嶋令恵、永田ケイ子、中谷れい子、西野優子、野口真理、野原一郎、野見山由美子、Adela Palmira Páramo López、萩原万里子、平野雅子、Beatriz Galván Saldierna、藤井智子、藤下覚、星晃、松尾一男、南淳史、宮下泉、森田順子、安田淳、やはた文明、ゆうこゆう

合計51名

## 2022 CAF.N びわこ展



### ■ 概況 ■

「2020CAF.Nびわこ展」「2021CAF.Nびわこ展」は、新型コロナウイルス感染症パンデミックにより開催中止を余儀なくされました。この2回の中止はとても辛く苦しい決断でしたが、改めて振り返ると、アートができることを考える前向きで学び多き時間であったように思います。この時間を未来に向けた一筋の光と捉え、ローカルアートの再構築、純粋芸術と社会とのつながりを確かなカタチへ導けるよう「2022CAF.Nびわこ展」を開催する意思を固めた次第です。新型コロナウイルス感染症に対する不安を払拭するのは難しく、精神的、経済的に苦しい時間が今なお続いています。疲弊している現代社会にアートの力が潤いを与える展覧会になればとの思いで開催準備を進めました。「2022CAF.Nびわこ展」はコロナ禍により参加作家は少なくなるものと覚悟していましたが、コロナ禍だからこそ、新たな表現を追求する意欲的な36名の作家の皆さんが参加を表明くださり、大津市歴史博物館にて7月5日(火)～14日(日)の会期で3年振りの開催が実現できました。本展の定番ワークショップ、ギャ

ラリー散歩も実施することができました。しかし、新型コロナウイルス感染症対策により恒例となっているデイサービスセンターの団体鑑賞は実現できませんでした。来場者数は241名と残念ながらこれまで通りとはいかず、少ないものとなりました。鑑賞者は少なくとも、人、文化、環境等、様々な美の関係性を構築する力を改めて獲得したように思います。リスタートできた喜びを噛み締めながら運営できたことは、今後に向けた大きな一歩を踏み出したように感じています。本展の共催事業である「藤樹の里キッズアート2022」も7月27日～29日の3日間で通常開催ができ、子ども達へ指導することができました。コロナという大きな壁が未だ立ちはだかった状況ではありますが、アートの力で闘う姿勢を継続し、作家のモチベーションを高めるスイッチを押すような明るく前向きになるアートな環境をつくることのできたのではないかと思います。「NEW CAF.Nびわこ展」にご支援、ご協力いただいた皆様へ深く感謝いたします。ウィズ・コロナ、アフター・コロナに向けて第一歩を踏み出した展覧会の応援を引き続きよろしく願っています。(藤原昌樹)

### ■ 記録 ■

- 名 称=2022CAF.Nびわこ展
- 会 期=2022年7月5日(火)～14日(日)
- 会 場=大津市歴史博物館
- 参加者=明地信之、新井知生、池田丈一、稲葉広樹、上田康宣、宇高眞智子、うらゆかり、小多讓仁、片山龍一、貴志勉、金原京子、小泉桂子、志水昌弘、下川まち子、鈴木典明、高島芳幸、高田靖子、中川知美、仲野真、並河富美代、仁尾麻友子、林正彦、日花治子、フジタケシ、藤原和子、藤原昌樹、藤原みどり、堀健、松尾一男、松田朋子、松本かよこ、まつもとやすこ、磨野郁子、水嶋康宣、村上博、若林節子

合計36名(立体:18名・平面:18名)

### ■ 開催予定 ■

- 名 称=CAF.Nびわこ展 -湖の覚層Vol.3-
- 会 期=2023年1月5日(木)～29日(日)
- 会 場=るーぶる愛知川